

# 火災救急救助年報

平成30年版



防府市消防本部

# も く じ

## 警防の部

はじめに	1
第1表 防府市消防本部現有消防力	2
第2表 消防機関の出動状況	3

## 火災の部

火災の概況	4
平成30年火災一目統計	4
第3表 火災発生状況（前年との比較）	5
第4表 火災種別月別出火件数	6
第5表 火災種別原因別出火件数	6
第6表 月別り災世帯数及びり災人員	6
第7表 時間帯別原因別出火件数	7
第8表 過去5か年の火災発生状況	8
第9表 地区別火災発生状況	9

## 救急の部

救急の概況	10
平成30年救急一目統計	11
第10表 救急出動件数（総件数）	12
第11表 過去10年間の救急出動状況	13
第12表 事故種別・月別救急出動件数及び搬送人員	14
第13表 事故種別曜日別出動件数	15
第14表 事故種別時間帯別搬送人員	15
第15表 平日・休日別事故種別搬送人員	16
第16表 年齢区分別事故種別搬送人員	16
第16表-1 年齢区分別事故種別搬送人員（詳細）	17
第17表 事故種別傷病程度別搬送人員	18
第18表 発生場所別搬送人員	18
第19表 現場到着所要時間別出動件数	19
第20表 収容所要時間別搬送人員	19
第21表 救急隊員の行った応急処置数	20
第22表 収容医療機関別搬送人員	21
第23表 救急医療体制施設別搬送人員	21
第24表 署所別出動件数及び搬送人員	22

## 救助の部

救助の概況	23
平成30年救助一目統計	23
第25表 事故種別救助活動の状況	24
第26表 発生場所別救助活動の状況	24
第27表 事故種別出動車両の状況	25
第28表 事故種別出動件数・救助人員の状況	25
第29表 過去5年間の救助出動状況	26

# 警 防 の 部

## は じ め に

この年報は、平成30年（1月～12月）における防府市消防本部管轄内の消防現勢及び火災・救急・救助活動等の消防業務について、その状況をまとめたものです。

※ 防府市消防本部管轄内の市勢  
(平成30年12月31日現在)

防府市（平成30年度消防費1,356,583千円）

人 口	116,424 人
面 積	189.37 km <sup>2</sup>
世 帯 数	55,841 世帯

- ・人口及び世帯数については防府市の地区別人口統計による
- ・面積は、国土地理院が公表している数値を掲載

第1表 防府市消防本部現有消防力（平成31年1月1日現在）

(1) 消防職員及び消防団員数

消 防 職 員	定数	154人	消 防 団 員	定数	408人
	実数	140人		実数	383人

(2) 消防隊組織

消 防 隊	常備消防	1本部・1署・2出張所
	非常備消防（団）	1団本部・13分団
	私設消防隊	防火重点地域 11隊（女性消防隊2含む） 周辺地域及び離島10隊（女性消防隊1含む）

(3) 消防用車両等

種 別 \ 所 有 別	合 計	本 部 署	消 防 団	事 業 所 消 防 隊	私 設 消 防 隊
合 計	84	39	17	19	9
消 防 ポ ン プ 自 動 車	18	5	8	5	
水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	3	3			
化 学 消 防 車	8	2		6	
は し ご 自 動 車	1	1			
小 型 動 力 ポ ン プ	20	7	4		9
救 急 自 動 車	12	6		6	
救 助 工 作 車	1	1			
小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	1	1			
小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車	6		5	1	
指 揮 車	1	1			
資 機 材 搬 送 車	2	2			
広 報 車	3	3			
泡 原 液 搬 送 車	1			1	
そ の 他 の 車 両	7	7			

(4) 消防水利

消 火 栓	公 設	1,798	防 火 水 槽	公 設	152
	私 設	73		私 設	25

第2表 消防機関の出動状況

署・団別 出動区分	合 計	署		団	
	出 動 人 員	出 動 件 数	出 動 人 員	出 動 件 数	出 動 人 員
合 計	24,780	6,288	22,629	214	2,151
火 災	1,011	39	733	20	278
救 急	14,046	4,682	14,046		
救 助	643	49	643		
風 水 害	204	2	11	1	193
演習・訓練	950	47	616	5	334
広報・指導	274	80	219	8	55
警 防 調 査	102	35	102		
火 災 調 査	333	65	333		
特 別 警 戒	1,404	48	993	15	411
捜 索	42	3	6	3	36
予 防 査 察	2,609	850	2,609		
そ の 他	1,643	65	828	159	815
支 援 出 動	888	293	888		
誤 報 等	631	30	602	3	29

# 火 災 の 部

## ◎ 火災の概況

### 1 管内の火災件数は前年を下回る

平成30年の火災発生件数は39件で、前年の火災発生件数(39件)と増減はなかった。

その内訳は、平成29年の建物火災22件、林野火災 1件、車両火災 3件、その他火災13件に対して、平成30年は建物火災20件(2件減少)、林野火災 0件(1件減少) 車両火災 2件(1件減少)、船舶火災 0件(増減無)、その他火災17件(4件増)となっている。

### 2 損害額は減少

平成30年の火災による損害額は45,479千円で、前年の51,325千円と比較して5,846千円の減となっている。

なお、建物火災の損害額は45,269千円で、損害額全体の99.5%を占めている。

### 3 出火原因の内訳

平成30年の主な出火原因は、「たき火」が13件、「たばこ」が3件、次いで「火遊び」、「電気機器」、「配線器具」、「灯火」が2件で並んでいる。

### 4 火災による死傷者

火災による死傷者は、死者2人、負傷者7人となっている。

## 平成30年火災一目統計

火災件数	39 件	(平成29年	39 件)
火災損害額	45,479 千円	(平成29年	51,325 千円)
焼損建物棟数	31 棟	(平成29年	24 棟)
建物焼損床面積	817 m <sup>2</sup>	(平成29年	544 m <sup>2</sup> )
死者数	2 人	(平成29年	1 人)
負傷者数	7 人	(平成29年	2 人)
り災世帯数	20 世帯	(平成29年	15 世帯)
り災人員	50 人	(平成29年	34 人)
出火率	3.3 ポイント	(平成29年	3.3 ポイント)

(※ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。)

第3表 火災発生状況（前年との比較）

年 別 区 分		単 位	平成29年	平成30年	増・減
火 災 件 数	合 計	件	39	39	0
	建 物	件	22	20	▲ 2
	林 野	件	1	0	▲ 1
	車 両	件	3	2	▲ 1
	船 舶	件	0	0	0
	その他	件	13	17	4
	損害額	千円	51,325	45,479	▲ 5,846
焼 損 棟 数	合 計	棟	24	31	7
	全 焼	棟	4	6	2
	半 焼	棟	2	2	0
	部分焼	棟	12	12	0
	ぼ や	棟	6	11	5
建 物 被 害	床面積	m <sup>2</sup>	544	817	273
	表面積	m <sup>2</sup>	57	166	109
	損害額	千円	29,035	45,269	16,234
り 災	世帯	世帯	15	20	5
	人員	人	34	50	16
人 的 被 害	死者	人	1	2	1
	負傷者	人	2	7	5
林野被害		a	0	0	0

第4表 火災種別月別出火件数

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	39	7	2	2	3	2	1	1	8		3	5	5
建物	20	4		1	1	1	1	1	2		2	3	4
林野	0												
車両	2			1		1							
船舶	0												
その他	17	3	2		2				6		1	2	1

第5表 火災種別原因別出火件数

原因別 種別	合計	たばこ	こんろ	焼却炉	ストーブ	煙突・煙道	排気管	電気機器	等電線の配線	電灯・電話	内燃機関	配線器具	火あそび	たき火	灯火	取灰	放火	その他	調査不明
合計	39	3	1		1	1	1	2	1			2	2	13	2	1	1	5	3
建物	20	2	1		1	1		1	1			2		1	2		1	4	3
林野	0																		
車両	2						1	1											
船舶	0																		
その他	17	1											2	12		1		1	

第6表 月別り災世帯数及びり災人員

月別 種別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	世帯数	20	3		1		1			1		2	9
	人員	18	2		1		3			7		3	21
全損	世帯数	6	3									1	2
半損	世帯数	1					1						
小損	世帯数	13	2		1				1		1	1	7

全損： 建物（収容物を含む。以下半損、小損において同じ）の火災損害額が、り災前の評価額の70%以上のものをいう。

半損： 建物の火災損害額が、り災前の建物評価額の20%以上で全損に該当しないものをいう。

小損： 建物の火災損害額が、り災前の建物評価額の20%未満をいう。



第7表 時間帯別原因別出火件数

原因	時間帯 合計	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	時間不明
		2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
合計	39	1	1	1	0	2	4	11	7	3	3	3	2	1
たばこ	3							1		1			1	
こんろ	1						1							
かまど	0													
風呂かまど	0													
炉	0													
焼却炉	0													
ストーブ	1											1		
こたつ	0													
ボイラー	0													
煙突・煙道	1										1			
排気管	1							1						
電気機器	2	1									1			
電気装置	0													
電灯・電話等の配線	1							1						
内燃機関	0													
配線器具	2								1			1		
火あそび	2									1		1		
マッチライター	0													
たき火	13					1	2	7	3					
溶接機・切断機	0													
灯火	2		1											1
衝突の火花	0													
取灰	1			1										
火入れ	0													
放火	1												1	
放火の疑い	0													
その他	5						1	1	2	1				
不明・調査中	3					1			1		1			

第8表 過去5か年の火災発生状況

区 分		年 別				
		平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
火 災 件 数	合 計	41	30	41	39	39
	建 物	23	14	24	22	20
	林 野	1	3	1	1	0
	車 両	7	4	3	3	2
	船 舶	0	0	0	0	0
	そ の 他	10	9	13	13	17
損 害 額 (千 円)	合 計	36,275	2,385	60,230	51,325	45,479
	建 物	22,402	2,058	56,678	29,035	45,269
	林 野	0	0	0	0	0
	車 両	13,871	296	3,480	22,210	92
	船 舶	0	0	0	0	0
	そ の 他	2	31	72	80	118
建物焼損床面積 (m <sup>2</sup> )		511	107	925	544	817
建物焼損表面積 (m <sup>2</sup> )		5	21	29	57	166
林野焼損面積 (a)		30	2	4	0	0
り 災 世 帯 数		11	9	22	15	20
り 災 人 員		29	16	46	34	50
死 者		3	1	3	1	2
負 傷 者		3	5	1	2	7

第9表 地区別火災発生状況

火災種別 地区別	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	損害額 (千円)
合計	39	20	0	2	0	17	45,479
宮市	2	1				1	143
三田尻	8	6		1		1	2,275
華陽	3	2				1	8
華城	6	5				1	24,129
牟礼	7	3		1		3	6,094
向島	0						0
野島	0						0
西浦	1					1	0
大道	5					5	10
右田	2	1				1	8,803
玉祖	1					1	0
富海	2	1				1	3,858
小野	2	1				1	159

## 救 急 の 部

### ◎ 救急の概況

#### 1 出動件数及び搬送人員

総出動件数は4,682件、搬送人員は4,350人で、昨年に比べて出動件数が213件の増、搬送人員は191人の増となった。

#### 2 事故種別搬送人員では急病が1位

事故種別搬送人員は、例年と同様に急病が2,681人でトップとなり、全搬送人員4,350人に占める割合は61.6%と昨年の59.7%より1.9ポイント増となった。次いで一般負傷686人(15.8%)、交通事故358人(8.2%)の順となっている。

#### 3 全搬送人員の半数以上が60歳以上

搬送人員を年齢別で見ると、60歳代536人(12.3%)、70歳代906人(20.9%)、80歳以上が1,509人(34.7%)で、60歳以上でみると全体の半数を超える67.9%を占めている。

#### 4 救急救命士及び高規格救急車の運用

平成30年中に、救急救命士が医師の指示に基づく救命処置等を実施した傷病者は103人で、全搬送人員に占める割合は、2.4%であった。

救命処置等の内訳は、器具を使用した気道確保88件(うち気管挿管69件)、静脈路確保74件、除細動8件、薬剤投与66件であった。

平成30年の時点で、救急現場で気管挿管を行える救急救命士が28人、薬剤投与を行える救急救命士が31人となっている。また、拡大2行為を行える救急救命士も29人になり、平成30年中にショック輸液が4件、ブドウ糖投与が3件処置された。

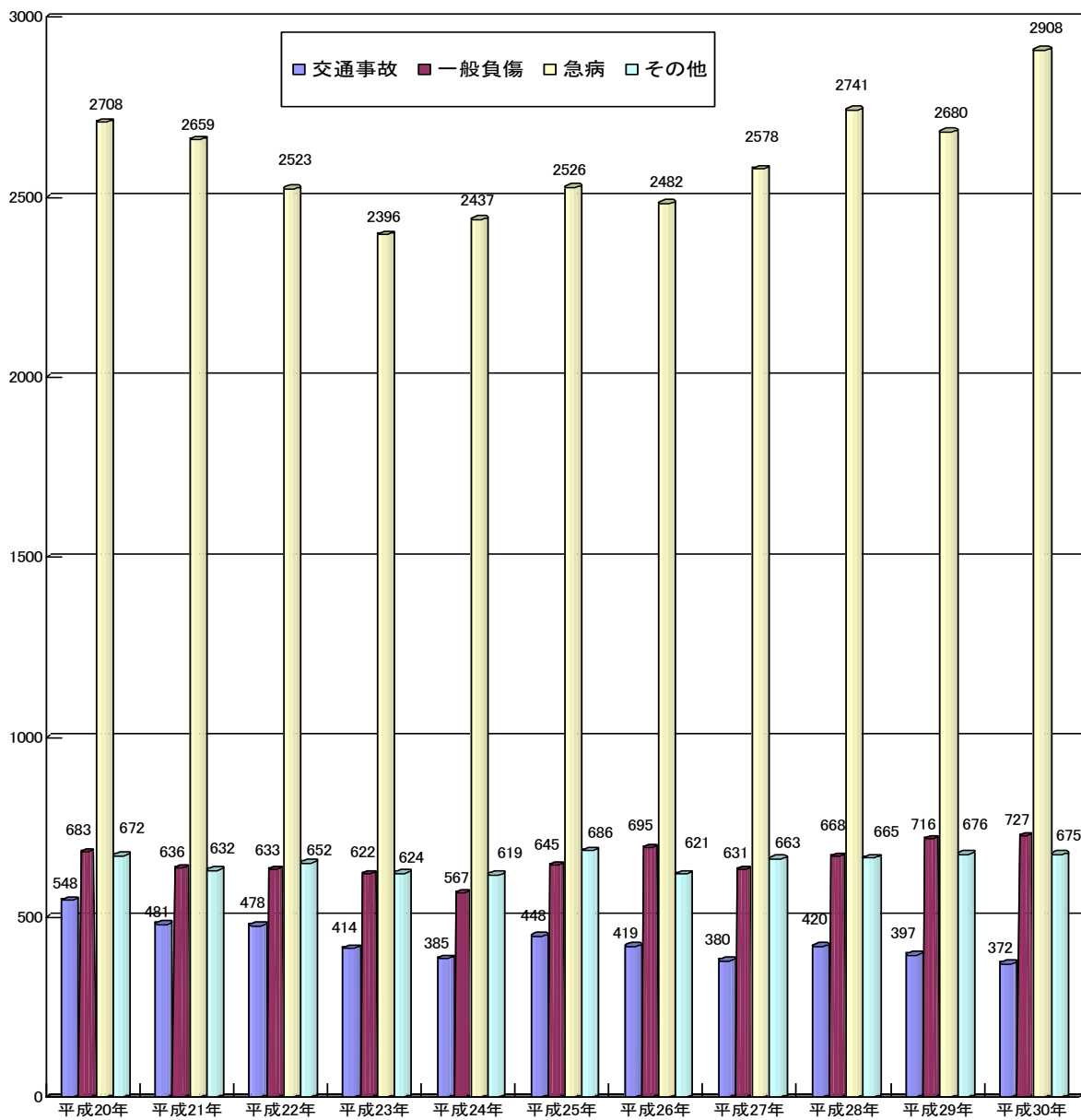
\* 拡大2行為とは、

- ・心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液(ショック輸液)
- ・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与(ブドウ糖投与)

## 平成30年救急一目統計

- 出動件数 4,682 件 ※平成29年 4,469 件
- 搬送件数 4,306 件 ※平成29年 4,105 件
- 搬送人員 4,350 人 ※平成29年 4,159 人
- 一日の平均出動件数 13 件 ※平成29年 13 件
- 一日の平均搬送人員 12 人 ※平成29年 12 人
- 一日の最多出動件数 25 件 <sup>(7/13、</sup><sub>12/17)</sub> ※平成29年 31 件 <sup>(1/16)</sup>
- 一日の最少出動件数 3 件 <sup>(6/14)</sup> ※平成29年 2 件 <sup>(5/30)</sup>
- 救急車は、約113分に一回の割合で出動している。
- 当管内の救急車で、約27人に一人が搬送されている。
- 搬送先の医療機関別では、山口県立総合医療センターが1,806人で全体の41.5%を占める。
- 救急出動の多い月は7月で494件（少ない月は6月で311件）
- 救急搬送人員の多い時間帯は10時から12時で553人  
（少ない時間帯は2時から4時で139人）
- 救急出動の多い曜日は月曜日で713件（少ない曜日は木曜日で611件）
- 救急出動の多い事故種別は、急病が2,908件（全体の62.1%）
- 搬送者の多い傷病程度は、中等症で2,198人（全体の50.5%）
- 搬送者の多い年齢層は、高齢者層（65歳以上）で2,772人（全体の63.7%）
- 高速自動車道への出動は、15件であった。

第10表 救急出動件数（総件数）



第11表 過去10年間の救急出動状況

年別 事故種別	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
合 計	4,408	4,289	4,056	4,008	4,305	4,217	4,252	4,494	4,469	4,682
火 災	6	4	3	4	8	2	5	1	3	8
自然災害	22				1					
水 難	4	5	2	5	3	3	1	5	2	
交通事故	481	478	414	385	448	419	380	420	397	372
労働災害	38	35	40	37	23	28	31	29	36	40
運動競技	55	53	63	42	66	51	48	42	61	52
一般負傷	636	633	622	567	645	695	631	668	716	727
加 害	18	19	26	22	27	19	25	17	20	14
自損行為	67	66	54	68	63	39	44	33	34	37
急 病	2,659	2,523	2,396	2,437	2,526	2,482	2,578	2,741	2,680	2,908
そ の 他	422	473	436	441	495	479	509	538	520	524

平成22年3月31日まで、山口市秋穂区域の消防事務を受託

平成23年3月31日まで、山口市徳地区域の消防事務を受託

第12表 事故種別・月別救急出動件数及び搬送人員

事故種別 月別	合計	合	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ
		計	災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の
	件数		災	災	事	事	災	競	負		行		他
	人員			害	故	故	害	技	傷	害	為	病	
合計	件数	4,682	8	0	0	372	40	52	727	14	37	2,908	524
	人員	4,350	5	0	0	358	39	51	686	17	26	2,681	487
1月	件数	438	1			26	4	3	55	1	2	291	55
	人員	405	1			26	4	3	53	1	2	265	50
2月	件数	393				21	3	2	56		3	270	38
	人員	360				23	3	2	54		1	242	35
3月	件数	379				34	4	1	63	1	3	229	44
	人員	344				27	4	1	62	1	2	207	40
4月	件数	349	1			23	3	3	62	1	1	220	35
	人員	326	1			22	3	2	61	1	1	202	33
5月	件数	351				38	1	4	56		3	210	39
	人員	322				34	1	4	52		2	192	37
6月	件数	311				24	2	3	41	1	5	205	30
	人員	294				22	2	2	38	1	3	198	28
7月	件数	494				33	5	7	69	3	4	323	50
	人員	451				32	5	8	62	2	2	297	43
8月	件数	416	2			38	6	7	72	1	2	248	40
	人員	391	1			40	6	7	66	1	1	232	37
9月	件数	385				31	2	4	50	5	2	241	50
	人員	378				33	2	5	49	9	2	229	49
10月	件数	397				34	3	8	67	1	8	228	48
	人員	372				34	3	6	62	1	6	213	47
11月	件数	342	1			27	2	5	54		3	214	36
	人員	317	1			22	2	6	52		3	198	33
12月	件数	427	3			43	5	5	82		1	229	59
	人員	390	1			43	4	5	75		1	206	55



第13表 事故種別曜日別出動件数

曜日 区分	合計	月	火	水	木	金	土	日
合計	4,682	713	700	627	611	702	661	668
火災	8	1	1		3	2		1
自然災害	0							
水難事故	0							
交通事故	372	53	57	52	43	55	67	45
労働災害	40	4	8	10	9	7	2	0
運動競技	52	3	3	4	3	7	15	17
一般負傷	727	109	107	98	92	88	123	110
加害	14	2	2			3	4	3
自損事故	37	5	5	7	5	7	2	6
急病	2,908	465	431	376	383	433	392	428
その他	524	71	86	80	73	100	56	58

第14表 事故種別時間帯別搬送人員

事故種別 時間帯	合計	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	4,350	5	0	0	358	39	51	686	17	26	2,681	487
0～2	198	1			5			21	5	2	157	7
2～4	139				2	2		21	1		105	8
4～6	179	1			8			34		1	130	5
6～8	313				48	2	1	46	1	2	201	12
8～10	552				39	3	5	98	1	3	346	57
10～12	553	1			53	6	11	74		2	301	105
12～14	473				47	4	11	63	3	2	261	82
14～16	463	1			36	15	13	76	1	3	244	74
16～18	434				45	4	6	81		2	237	59
18～20	453				40	1	3	78		2	292	37
20～22	340	1			29	2	1	51	1	3	230	22
22～24	253				6			43	4	4	177	19

第15表 平日・休日別事故種別搬送人員

事故種別 区分	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	4,350	5	0	0	358	39	51	686	17	26	2,681	487
平 日	3,729	5			313	39	34	582	12	20	2,288	436
休 日	621				45		17	104	5	6	393	51

第16表 年齢区分別事故種別搬送人員

事故種別 年齢区分	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	4,350	5	0	0	358	39	51	686	17	26	2,681	487
新 生 児	13											13
乳 幼 児	124				11			26			79	8
少 年	181				28	1	25	27			91	9
成 人	1,260	4			206	27	26	120	15	17	716	129
高 齢 者	2,772	1			113	11		513	2	9	1,795	328

凡 例

- 新生児 : 生後28日未満の者
- 乳幼児 : 生後28日以上満7歳未満の者
- 少年 : 満7歳以上満18歳未満の者
- 成人 : 満18歳以上満65歳未満の者
- 高齢者 : 満65歳以上の者

第16表-1 年齢区分別事故種別搬送人員（詳細）

事故種別		計合	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
年齢区分													
合計	計	4,350	5	0	0	358	39	51	686	17	26	2,681	487
	男	2,251	3	0	0	205	35	39	302	9	10	1,394	254
	女	2,099	2	0	0	153	4	12	384	8	16	1,287	233
0～9	計	156	0	0	0	17	0	0	33	0	0	84	22
	男	86				8			20			47	11
	女	70				9			13			37	11
10～19	計	206	0	0	0	37	1	26	22	0	2	105	13
	男	84				15	1	17	14		1	29	7
	女	122				22		9	8		1	76	6
20～29	計	244	0	0	0	50	11	8	10	6	6	128	25
	男	111				29	9	5	3	3	1	58	3
	女	133				21	2	3	7	3	5	70	22
30～39	計	195	1	0	0	23	5	5	13	4	0	114	30
	男	106	1			12	5	5	8	3		63	9
	女	89				11			5	1		51	21
40～49	計	308	0	0	0	48	4	7	44	2	7	174	22
	男	207				35	4	7	35	1	3	108	14
	女	101				13			9	1	4	66	8
50～59	計	289	2	0	0	49	5	5	29	3	2	166	28
	男	187	1			35	5	5	16	1	1	105	18
	女	102	1			14			13	2	1	61	10
60～69	計	536	1	0	0	38	7	0	79	0	3	345	63
	男	348	1			21	6		44		1	226	49
	女	188				17	1		35		2	119	14
70～79	計	907	1	0	0	55	5	0	156	1	5	584	100
	男	509				27	4		78		3	337	60
	女	398	1			28	1		78	1	2	247	40
80歳以上	計	1,509	0	0	0	41	1	0	300	1	1	981	184
	男	613				23	1		84	1		421	83
	女	896				18			216		1	560	101

第17表 事故種別傷病程度別搬送人員

種別 区分	傷 病 程 度 区 分					
	合 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
合 計	4,350	112	114	2,198	1,926	0
火 災	5			3	2	
自 然 災 害	0					
水 難 事 故	0					
交 通 事 故	358	6	4	94	254	
労 働 災 害	39	1		19	19	
運 動 競 技	51			16	35	
一 般 負 傷	686	8	6	353	319	
加 害	17			1	16	
自 損 行 為	26	6	2	10	8	
急 病	2,681	83	71	1,308	1,219	
そ の 他	487	8	31	394	54	

凡 例

- 死 亡 : 初診時において、死亡が確認されたもの
- 重 症 : 傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- 中 等 症 : 傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽 症 : 傷病の程度が入院を必要としないもの
- そ の 他 : 医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの

第18表 発生場所別搬送人員

発生場所 区分	合 計	発生場所				
		住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	4,350	2,394	1,234	133	521	68
急 病	2,681	1,941	545	91	85	19
交 通 事 故	358	3	11		335	9
一 般 負 傷	686	414	133	12	91	36
そ の 他	625	36	545	30	10	4

第19表 現場到着所要時間別出動件数

区分 事故種別	合計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	平均 所要 時間 (分)
合計	4,682	33	527	3,369	743	10	
急病	2,908	17	272	2,101	510	8	7.4
交通事故	372	2	54	254	62	0	7.1
一般負傷	727	3	60	553	110	1	7.3
その他	675	11	141	461	61	1	6.0

第20表 収容所要時間別搬送人員

区分 事故種別	合計	10分 未満	10分 以上 20分 未満	20分 以上 30分 未満	30分 以上 60分 未満	60分 以上 120分 未満	120分 以上	平均 所要 時間 (分)
合計	4,350	1	343	1,845	2,099	61	1	
急病	2,681		101	1,079	1,464	36	1	32.0
交通事故	358		25	164	158	11		31.0
一般負傷	686	1	40	281	360	4		31.2
その他	625		177	321	117	10		25.4

※覚知から病院収容までの所要時間

第21表 救急隊員の行った応急処置数

処置		事故種別		急病	交通事故	一般負傷	その他	
		合計						
処置件数合計		16,556		10,583	1,315	2,458	2,200	
止	血	73		15	9	43	6	
固	定	263		13	122	94	34	
人	工呼吸	80		64	2	6	8	
心臓	マッサージ	1		1				
	うち自動	0						
心	肺蘇生	107		88	5	7	7	
	うち自動	0						
酸	素吸入	810		583	21	37	169	
気	道確保	134		104	5	9	16	
保	温	32		17	3	9	3	
被	覆	274		11	68	172	23	
その他		3,964		2,534	301	600	529	
拡	在宅療法	点	滴	0				
		外	瘻	3	3			
		その他		24	22	2		
大	喉頭鏡・鉗子		30	22		4	4	
	経鼻エアウェイ		0					
	ショックパンツ		0					
応	血圧測定		4,075	2,510	342	651	572	
	聴診器		906	708	54	74	70	
	血中酸素飽和度		4,197	2,581	353	667	596	
急	心電図		1,344	1,108	25	64	147	
	救	除	細動	8	7			1
		静	脈路確保	74	61	2	7	4
薬		剤投与	66	54	2	5	5	
ブ		ドウ糖投与	3	3				
ラ		リングアル等	19	12	1	1	5	
気		管挿管	69	62		6	1	

第22表 収容医療機関別搬送人員

告示別	事故種別 開設主体別		合 計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
	合 計						
	合 計		4,350	2,681	358	686	625
救急告示医療機関	国 立		29	13			16
	公 立		1,818	1,144	90	140	444
	公 的		22	10			12
	私 的	病 院	2,356	1,429	258	533	136
		診 療 所	0				
	小 計		4,225	2,596	348	673	608
その他医療機関	国 立		0				
	公 立		0				
	公 的		0				
	私 的	病 院	10	1	1		8
		診 療 所	112	83	9	13	7
	小 計		122	84	10	13	15
その他の場所			3	1			2

※ その他の場所 : 整骨院等や医療機関へ収容する目的でヘリポート等へ中継搬送した場合をいう。(ドクターヘリを使用した場合を除く。)

第23表 救急医療体制施設別搬送人員

区 分	傷病程度		死 亡	重 症	中等症	軽 症	そ の 他
	合 計						
合 計		4,225	111	114	2,165	1,835	0
二次救急医療施設		2,398	4	2	1,200	1,192	0
三次救急医療施設		1,827	107	112	965	643	0

第24表 署所別出動件数及び搬送人員

事故種別		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
署所別													
合 計	件数	4,682	8	0	0	372	40	51	726	14	37	2,910	524
	人員	4,350	5	0	0	358	39	51	686	17	26	2,681	487
本 署	件数	2,889	6			231	21	37	448	10	21	1,686	429
	人員	2,690	3			220	21	37	426	13	12	1,549	409
南出張所	件数	870				71	10	10	121	1	11	586	60
	人員	800				67	10	10	115	1	9	537	51
東出張所	件数	923	2			70	9	4	157	3	5	638	35
	人員	860	2			71	8	4	145	3	5	595	27



## 救 助 の 部

消防機関の行う救助活動とは、火災、労働災害、破裂事故、水難事故等や特殊災害現場で生命又は身体に危険が及んでおり、かつ、自らその危険を排除することができない者について、危険を排除し、又は安全な場所に救出することにより、人命の救助を行うことをいう。

### ◎ 救助の概要

#### 1 救助出動は交通事故が第1位

救助出動全件数49件のうち、交通事故による出動が25件で、約51%を占めている。

#### 2 救助隊数・救助隊員数・車両数・保有資機材について

救助隊は本署に1隊配置され、隔日勤務の専任隊員5人が配属されている。

救助工作車には、油圧式のスプレッダーやカッター及びクレーン等、要救助者を迅速に救出するための資機材を備えている。

### 平成30年救助一目統計

救助出動は、49件	・・・・・・・・・・	(平成29年	37 件)
救助出動車両等は、延べ232台	・・・・・・・・・・	(平成29年	196 台)
救助された人数は、32人	・・・・・・・・・・	(平成29年	13 人)
救助出動場所で多いのは、道路で22件	・・・・	(平成29年	23 件)
救助出動種別で多いのは、交通事故で25件	・・	(平成29年	25 件)

第25表 事故種別救助活動の状況

区分	事故種別 合計	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他
		出動件数	49	3	25		1	2	1	
活動件数	27	3	13			1				10
救助人員	32	3	18			1				10

第26表 発生場所別救助活動の状況

区分	発生場所 合計	屋内		屋外						地下	その他
		住宅	その他の屋内	道路		水面		山岳	その他の屋外		
				高速自動車道	その他の道路	内水面	外水面				
出動件数	49	13	2	2	20	3	1	3	5		
活動件数	27	7	1	1	10	2	1	3	2		
救助人員	32	7	1	2	13	3	1	3	2		

第27表 事故種別出動車両の状況

区分	事故種別	合 計	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
			災	通 事 故	難 事 故	水 害 等 自 然 災 害	械 に よ る 事 故	物 等 に よ る 事 故	ス 及 び 酸 欠 事 故	裂 事 故	の 他
合 計		235	26	137	0	3	11	2	0	0	56
救助工作車		49	3	25		1	2	1			17
消防ポンプ自動車		39	9	22			1				7
はしご自動車		1	1								
化学消防車		43	4	30		1	3				5
指揮車・指令車		41	3	25		1	2	1			9
救急自動車		56	3	35			3				15
船 船		0									
ヘリコプター		3									3
そ の 他		0									
消防団車両		3	3								

第28表 事故種別出動件数・救助人員の状況

年 別	区分	合 計	火	交	水	風	機	建	ガ	破	そ
			災	通 事 故	難 事 故	水 害 等 自 然 災 害	械 に よ る 事 故	物 等 に よ る 事 故	ス 及 び 酸 欠 事 故	裂 事 故	の 他
H 29	出動件数	49	3	25		1	2	1			17
	救助人員	32	3	18			1				10
H 28	出動件数	37	2	25	3						7
	救助人員	13		7	2						4
増 ・ 減	出動件数	12	1	0	▲ 3	1	2	1	0	0	10
	救助人員	19	3	11	▲ 2	0	1	0	0	0	6

第29表 過去5年間の救助出動状況

事故種別		年 別				
		平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
合計	出動件数	38	33	34	37	49
	活動件数	23	21	24	14	27
	救助人員	22	22	22	13	32
火災	出動件数			2	2	3
	活動件数			2	2	3
	救助人員					3
交通事故	出動件数	25	25	19	25	25
	活動件数	11	13	10	6	13
	救助人員	11	14	9	7	18
水難事故	出動件数	2	1	4	3	
	活動件数	2	1	3	2	
	救助人員	2	1	3	2	
自然災害事故	出動件数					1
	活動件数					
	救助人員					
機械による事故	出動件数			1		2
	活動件数			1		1
	救助人員			1		1
建物等による事故	出動件数			3		1
	活動件数			3		
	救助人員			3		
ガス及び酸欠事故	出動件数					
	活動件数					
	救助人員					
その他	出動件数	11	7	5	7	17
	活動件数	10	7	5	4	10
	救助人員	9	7	6	4	10